



令和5年度 魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増の選定について

令和5年度からの「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増」の公募について、「徳島大学工学部理工学科の定員増」を申請していたところ、文部科学省により選定された旨6月10日付けで公表されました。

(報道概要)

今回の地方国立大学における特例的な定員増は、地方創生にあたり、地域貢献の役割や自らの存在価値を自覚し、地方公共団体、地元産業界等と連携し地域のニーズを的確に捉えつつ、特色と強みを最大限に活かす魅力ある大学の実現に資する取組に対して限定的に認められるものです。地方創生に資する魅力的な地方国立大学として、学生を惹きつけ、地域の産業・雇用を創出、人の好循環を生み出すハブとしての役割が期待されています。

徳島大学では、別添概要のとおり取組構想名「次世代ひかりトクシマ若者雇用創出計画～『医光/医工融合人材』が切り拓く新たな地方創生～」として30名の入学定員増を申請していたところ、全国の他の2大学と共に選定された旨6月10日付けで公表されました。

これを踏まえ、本学では医光／医工融合プログラムを設置し、令和5年4月から学生を受け入れることといたしました。

今後、当該プログラムの周知活動や、徳島県と連携した新たな修学支援制度の創設等定員増学生の受け入れに向けた諸準備を進めてまいります。

なお、入学者選抜要項は現在作成中であり、今後、別途ホームページ等で公表する予定です。

【参考】文部科学省 HP

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/1335928_00006.htm

お問い合わせ先

部 局 名 総務部企画・評価課

担 当 者 企画・評価課長 青木 正弘

電話番号 088-656-7644

メールアドレス dhkachou@tokushima-u.ac.jp

次世代ひかりトクシマ若者雇用創出計画 ～『医光/医工融合人材』が切り拓く新たな地方創生～

定員増の必要性等

～地域の課題解決と「若者のとくしま帰郷」に貢献するためのイノベティブな医光/医工融合人材の育成～

徳島県の課題

- 関西圏、首都圏等への進学や就職を機に、**若者の人口流出**
- 全国平均を上回る急速な少子化、超高齢化により、地域産業を支える**労働力不足**
- 現在の**中核産業**である**光関連、医学関連産業**の更なる**発展**と、次の時代の**新産業、新事業開拓**、それらを**牽引する人材確保**
- 生活習慣病（**糖尿病、呼吸器系、消化器系疾患等**）の**死亡率が全国上位**

地域のニーズ

- 医学系の知識を持つ技術者**の製造業への就職を期待
- 次の時代を切り拓く**光・医学分野の融合**を活用した**企業の両利きの経営***や**第二創業、ベンチャー創出**による**経済活性化**
- 若者のとくしま帰郷**の受け皿づくり
- 医療機器製造現場において、**エンドユーザーの視点を持つ研究者の育成**
- 医療や創薬分野での**レーザー等**の活用による**日本独自の機器等**の開発
- ※新事業の探索と現事業の深化の高度なバランス経営

徳島大学のリソース

- 国立大学初「**光**」を冠した学科を設置
- 青色LED**で**ノーベル物理学賞**受賞者を輩出
- 先端酵素学をはじめ**疾患生命医学研究の伝統**
- 地方大学・地域産業創生事業採択**を受けた、次世代の光に係る**世界最先端研究開発**と**新産業創出、大学改革**を実践
- 大学産業院「**次世代産業人材育成プログラム**」による**起業指向・実践教育**
- 「**10億円のスタートアップ支援ファンド**」による**ベンチャー支援**

課題解決に向けて

- 地域の期待に応える**光・医学に両利き**で、**イノベティブな徳島発の医光/医工融合人材育成**
- 産学金官一体による**地方大学・地域産業創生事業の取組の加速**
- キラリと光る徳島大学**を体現する**定員増**

計画の概要

学部等	定員	専門	付加する素養	育成する人材像 (キャリアプラン)	学位	開始
理工学部 理工学科	30名	次世代光に係る最先端分野	<ul style="list-style-type: none"> ● 医学的知見 ● アントレプレナーシップ ● AI・データサイエンス 	光工学、医学的な知見とAI・ビッグデータ活用に必要な知見 を併せ持ち、 起業や産業界の研究・企画部門等で活躍するイノベティブな人材	学士 (理工学)	令和5年度

県内理工系学部収容力等

- ・徳島大学
理工学部理工学科 595人
→ 定員増後 625人
- 徳島県内の**国立・私立大学**で理工系学部が設置されているのは**徳島大学のみ**。**公立大学**は設置されておらず、**県と密な連携**のもと、**地域課題解決**を担う。

定員増による特別プログラム「**医光/医工融合プログラム**」
(**光(工)学×医学、+ AI・ビッグデータ活用の知見 + アントレプレナーシップ**)

医光/医工融合プログラムの特色

トップレベル研究者が教育に参画

- **世界水準の研究**に触れ、**グローバリズム、異分野の学び**による多様な視点を習得
- 定員増による**教員組織横断の特別教育プログラム**の設定
- 実感型実践教育として1年生から研究室配属**

- 自ら課題を設定、解決法を探る教育を通じた**未知の課題対応力**を習得
- **トップレベル研究者がメンター**として科目選択、企業選択、研究の取り組み等助言

【効果】

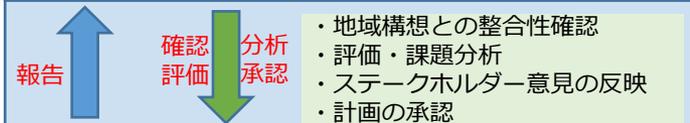
- 光・医療分野等における**ベンチャー創出**や**企業の両利きの経営**を促進
- 若者に**魅力的な学びの場、仕事の場**を創出
- 県が推進する**遠隔医療等、高度医療技術の普及拡大、光関連産業やヘルスクエア産業等の活性化**

地域の産学金官との緊密な連携 (地域連携プラットフォーム/地域構想の策定)

【とくしま大学振興・若者雇用創出推進会議】

(地方大学・地域産業創生事業)

- **徳島県知事の強力なリーダーシップ**
- **地域のステークホルダーとの対話**を通じ課題等を共有・発信
- **地域構想の策定**



- ・地域構想との整合性確認
- ・評価・課題分析
- ・ステークホルダー意見の反映
- ・計画の承認

意見を踏まえ、改善



【ステークホルダー意見を踏まえた評価体制を構築】

想定される就職先等

- ・光関連企業
- ・医薬・医療機器企業
- ・ベンチャー企業 (医光/医工関連) 等

KPI項目

- ・医光/医工融合プログラム修了学生の**関連企業への就職者数** (12.5%→60%)
- ・**ベンチャー起業業数** (毎年度1件以上)
- ・**光関連産業の製造品出荷額** (4,344億円→7,000億円) 等

スクラップ&ビルド検討体制

- ・**学長の下、学部等設置準備委員会**を設置し、**医光/医工融合プログラムの検証**等を通じ、**学部横断的な教育体制**を構築し、**将来的な既存学部等のリソースのスクラップ&ビルド**を検討する。